

開催の挨拶

オープンな地理空間情報の共同編集プロジェクト「OpenStreetMap (OSM)」と、
Wikipediaをはじめとする知識基盤を築く「Wikimedia」の両コミュニティが連携し、
オープンデータを軸に社会・教育・文化・ビジネスの可能性を探るカンファレンスです。

両者は「誰もがアクセスし、再利用できるデータを共有財として育てる」という理念を共有しています。

OSMは個人・NGO・企業が地理空間情報を協働編集し、防災や観光、都市計画などに活用。

WikimediaはWikipediaやWikidataを通じ、人類の知識を公開・継承しています。

今回の合同開催では、地域資料の保存、教育・研究での活用、企業や行政との連携、

オープンデータを支えるコミュニティの役割などを議論します。

データの公共性と経済性を両立し、知の基盤を次世代へどうつなぐか――

その実践と展望を共有する全国的な交流の場です。

参加者のみなさまは、ぜひ発表者に質問してください。

質問することでお互いの考えを知ることができ、それが新しい活動に繋がると考えます。

共同主催

State of the Map Japan 2025 実行委員会
Wikimedians of Japan User Group
OpenStreetMap Foundation Japan
大阪大学 SSI/いのち会議

後援

アカデミック・リソース・ガイド (arg) / 一般社団法人 OSGeo 日本支部 (OSGeo.JP)
Open Source People Network / 一般社団法人コード・フォー・ジャパン
Code4Lib JAPAN / 一般社団法人地理情報システム学会

協力

Code for OSAKA

行動規範

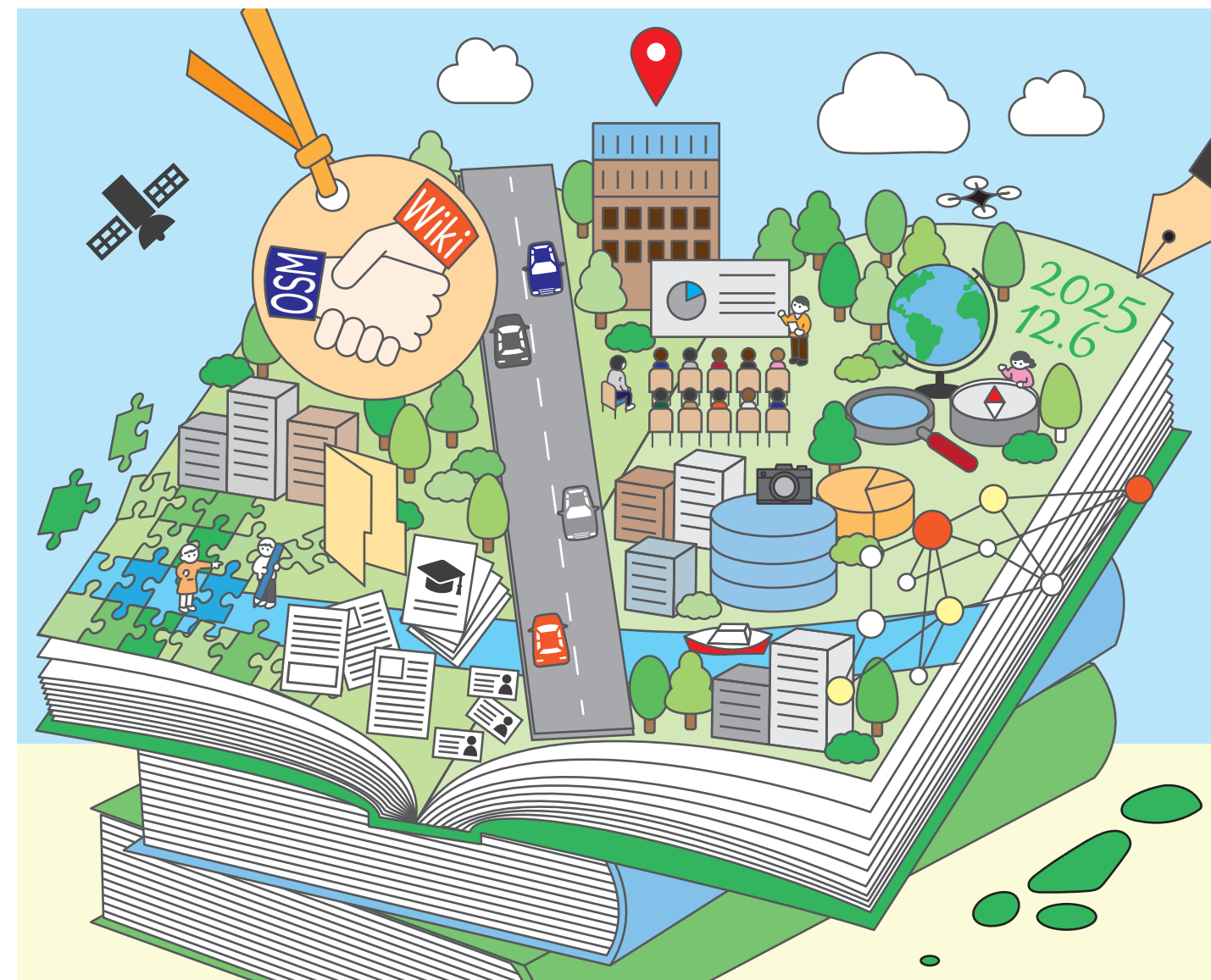


Wikimedia 財団ユニバーサル行動規範
(Universal Code of Conduct) および
汎用行動規範に沿うよう心掛けてください。

このパンフレットは Creative Commons CC0 1.0 Universal で公開されています。

West-Japan Wikimedia Conference 2025

State of the Map Japan 2025

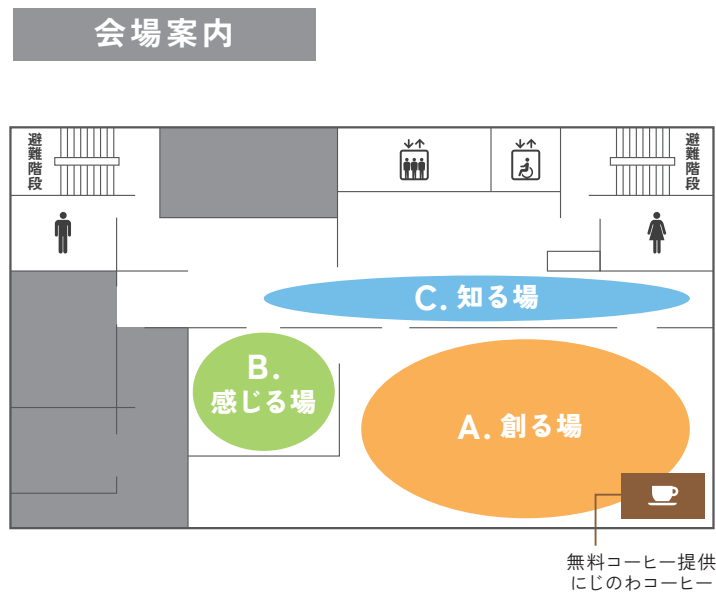


オープンがつなぐ、コミュニティの力

ウィキメディア・オープンストリートマップに関わる人々の、学びと交流のカンファレンス。

2025.12.6 土 11:00~18:30

📍 大阪大学中之島センター5階 いのち共感ひろば



- 諸注意
- 懇親会に申し込まれた方は、事前に参加費を受付でお支払いください
 - ゴミ箱の設置はありません。ゴミはご自身でお持ち帰りください。
 - 建物内は禁煙です。
 - 会場内は撮影可能です。スタッフの指示がある場合はそれに従ってください。
 - スタッフが撮影した写真・動画は活動報告等に利用させていただきます。

パネルディスカッション
「オープンデータとビジネス」

OpenStreetMap と Wikimedia は、多様な参加者が長年にわたり編集を重ねてきた歴史と文化を反映する代表的なオープンデータであり、現在も継続的に更新されている。地図や写真、記事など多様な情報が蓄積され、地域の歴史・文化の理解や観光、防災、教育などで活用が広がりつつある。本ディスカッションでは、これらのデータを社会的価値や新しい事業機会へつなげる際に生じる課題や工夫を共有し、行政・企業・コミュニティなどさまざまな立場から今後の可能性を検討する。

タイムスケジュール			
	A. 創る場	B. 感じる場	C. 知る場
11:00	開会の挨拶		
30	招待講演 Wikimedia ESEAP Hub の説明と、 ESEAP Conference 2026 のご案内 Joyce Chen Wikimedia ESEAP Hub Robert Sim Wikimedia ESEAP Hub	11:30~ スポンサー講演 OSM × LLM でひらく人流分析 ー 海外でのユースケース紹介 根本 翔吾 LocationMind 株式会社	
12:00	休憩	12:00~ 休憩	12:00~ 休憩
30	12:30~ 10 年間 毎月マッピングパーティを開催しました！ 山下 康成	12:30~ 空想地図を加速させろ！ OpenGeoFiction で遊んでみるぞ！ Alt9800	12:30~ transatewiki.net 入門 木津尚子
13:00	12:45~ 佐賀市での小さなスマートシティプロジェクトとWikipedia 牛島 清豪	12:45~ Activities of Wikimedia Korea and possible collaboration with Japan Youngjin Ko Wikimedia Korea	12:45~ 旅先での簡易現地調査 福田 宏司 code for harima
30	13:00~ OSM のデータを活用した OpenFreeMap を活用した 地図アプリの紹介 佐合 紀和 株式会社未来 Switch	13:00~ おとなの部活動「いたみアーカイ部」って？ 大田 幸正	13:00~ みんなでつくる観光デジタルマップ ー OSM でつなぐ地域の“記憶”と未来 平澤 明拓 立命館大学理工学部環境都市工学科
	13:15~ Wikipedia は何時から出典を 書かなければならなかったのか？ Miya.m	13:15~ 地図を書く前に、まちを知る： 滋賀県日野町での OSM 実践を通して 桂 まに子、高木 優彩 京都女子大学	13:15~ OsmAnd でスマホ 1 つの現地調査！ Hokkosha
	13:30~ オープンデータ使ってますか？ - OSM での利用方法と注意点 いいだ さとし OpenStreetMap Foundation Japan	13:30~ ボランティアとしての Wikipedia 編集 ー イギリスでの体験と日本への示唆 古川 瑠璃	13:30~ OSM で見えるまち、触れるまち 藤野 進
	13:45~ 水都大阪における水域マッピングについて 大葉 直史 新光運輸株式会社	13:45~ OpenStreetMap – A Platform for Collaboration, Not Just Cartography S. Suthakaran University of Tsukuba	13:45~ 東海・北陸地域でウィキペディアタウン 青木 和人
14:00	14:00~ 聞いてみよう、隣のおうちのコミュニティ事情 いいだ さとし&くさか きゅうはち	14:00~ Opportunities and Challenges of AI in Map Application Eddie Hsu Tasmap	14:00~ マイケル・ジャクソンを殺した薬 Anesh_Earth
30	14:30~ あれから 10 年、これから 10 年 のりまき	14:30~ ウィキペディアタウン以外にもある、 地域資源の継承と発信：比較と連携の模索 大塚 恒平	14:15~ 地域に根ざして、地域を広げる 藤原 武志 株式会社藤工作所
15:00	15:00~ 休憩	15:00~ 休憩	14:30~ 家島活性化のための地図作り～大学生が考える観光マップの姿とは～ 奥出 幸将 流通科学大学 辻本ゼミ
30	15:30~ Over 250 events 経験から見えた、 ウィキメディア・アウトリーチ活動のちぐはぐ感 伊達 深雪	15:30~ Wikidata を オープンソースソフトウェアエンジニアに紹介してみた 村上 正記	14:40~ リアルタイムくま検知システムでの地図情報及びブロックチェーン技術の活用について 松岡 靖典 Netsujo 株式会社
16:00	16:00~ Overture Maps Foundation の 3 年を振り返る 森 亮 株式会社 MIERUNE	16:00~ ウィキデータ語彙素 日本語の現状 東 修作	14:50~ OSM で謎解きイベント？！ 高田 Code for SUITA
30	16:30~ BoF: OpenSource AI(genAI) x OSM の未来 三浦 広志	16:30~ 海外からの参加も得た「横浜エディタソン」 門倉 百合子	15:30~ 学校教育と著作権 たいら ようじ
17:00	17:00~ パネルディスカッション 「オープンデータとビジネス」 大葉 直史 新光運輸株式会社 佐合 純 IC 株式会社 牛島 清豪 株式会社ローカルメディアラボ		15:40~ 遊具のある公園マップ活動報告 福田 宏司
30	17:30~ 閉会の挨拶		15:50~ 屋外でのその場マッピングを効率化する Go Map!! 活用法の紹介 Tom Konda
18:00			16:00~ (主催企画)
			16:10~ Wikipedia とまち歩きをつなぐ地図アプリ『WikiWalk』について 原 公平
			16:20~ OpenStreetMap を利用した自治会加入率向上施策について スペシャルマン
			16:30~ Wikidata を活用した Infobox 自動化とグローバルテンプレート利用の可能性 榎 真治
			16:40~ 地図 × 歴史 × 観光 × 写真 × 防災 × オープンデータ 和歌山大学・マッピングパーティー・PTA・地域・公民館での活動が重なって生まれたこと 楠本 和夫 泉州らへんでオープンデータと GIS を楽しむ会
			16:50~ 隠岐諸島知夫里島での「ウィキペディアタウン知夫里島」について 鶴木 康平

オンラインノートで
議事録・メモを共有！

参加者全員がリアルタイムで編集できます。
カンファレンス終了後も見ることが可能です。

会場ごとの QR コードはこちら

A. 創る場

B. 感じる場

C. 知る場